



平成15年6月府議会定例会

請願文書表

平成15年6月定例会請願書受理一覧表

調査課

付託委員会名	件数	備考（分割したもの）
総務常任委員会	9	
厚生労働常任委員会	1	
文教常任委員会	—	
農林商工常任委員会	—	
建設常任委員会	—	
警察常任委員会	—	
計	10	

受 理 番 号	第 1～9 号	受 理 年 月 日	平成15年 7月 2日	付 託 委 員 会	総務常任委員会
請 願 者	安保破棄・諸要求貫徹京都実行委員会 代表委員 大 平 勲		紹 介 議 員	新 井 進 加味根 史 朗	
件 名	イラク特措法の廃案に関する請願 ほか8件				
要 旨	<p>政府は、国会を延長してまで、イラク特措法とテロ特措法の期間延長を図ろうとしている。イラク特措法は、イラクの復興を名目にした自衛隊の海外派遣であり、認めることはできない。</p> <p>イラク特措法には、さまざまな問題点が含まれている。</p> <p>第1に、イラク特措法は、米英が行ったイラクへの先制攻撃の戦争を、まるで国連が認めた戦争であるかのように描いていることである。</p> <p>圧倒的な国際社会が、国連憲章を守り、紛争の平和的解決を求める立場を堅持しているときに、アメリカ言いなりの日本では世界から孤立することは明らかである。</p> <p>第2に、イラク特措法は、まだ戦争が終結していない地域への自衛隊派遣であり、戦後初めての地上軍の派兵となり、殺し・殺される事態も予測される。</p> <p>第3に、イラク特措法は、自衛隊の派遣を主眼にし、これまでのPKO法や周辺事態法などにある諸規制を取り払う役割を持っている。</p> <p>米英軍と一体化した武器・弾薬の輸送、物資・役務の提供などは、軍事行動そのものであり、自衛隊の海外での武力行使をねらう有事法制の基盤を固めるものとなっている。</p> <p>今、イラクに求められているのは、米英軍を支援することではない。</p> <p>国連を中心にしたイラク復興支援に対しての必要な貢献こそが日本に求められているのではないであろうか。</p> <p>私たちは、憲法の平和原則を脅かす『イラク特措法』を廃案にすることを求めている。</p> <p>については、次の事項を請願する。</p> <p>1 自衛隊の派遣を主眼とした『イラク特措法案』を廃案にし、国連を中心にした非軍事的なイラク復興支援への参加を求め、国に意見書を提出すること。</p>				

紹介 共産
賛成 共産 不採択

受理番号	第 10 号	受理年月日	平成15年 7月 2日	付託委員会	厚生労働常任委員会
請願者	社団法人 京都府薬剤師会 会長 乾 賢一 ほか2人	紹介 議員	清水 鴻一郎 西田 昌司		
件名	「医薬品の一般小売店における販売」について慎重な審議を求めることに関する請願				
要旨	<p>政府は、平成15年6月27日、「経済財政運営と構造改革に関する基本方針2003」を閣議決定し、医薬品の一般小売店における販売について、平成15年中に検討を行い、安全上特に問題のない医薬品すべてを薬局・薬店に限らず販売できるようにした。</p> <p>しかしながら、薬事法に基づく医薬品製造・販売等に係る諸規制は、過去の副作用事例等の反省の上に立って築き上げられたものであり、医薬品の品質、有効性及び安全性を確保し、人の生命・健康を守るために不可欠な社会的規制である。</p> <p>国民の健康を犠牲にしてまで、経済ベースのみで議論されるものではない。</p> <p>については、国民の健康で安全な生活を守るため、「医薬品の一般小売店における販売」については、医療に精通した専門家の意見を十分に聴くなど慎重な審議を求め、次の事項を請願する。</p> <p>1 利便性・経済性の下に、国民の健康で安全な生活が脅かされることのないよう、「医薬品の一般小売店における販売」については、慎重な審議を行うよう、国に強く働きかけること。</p>				